

# 第2期奈良県医療費適正化計画(H25～H29年度)の実績評価について(概要)

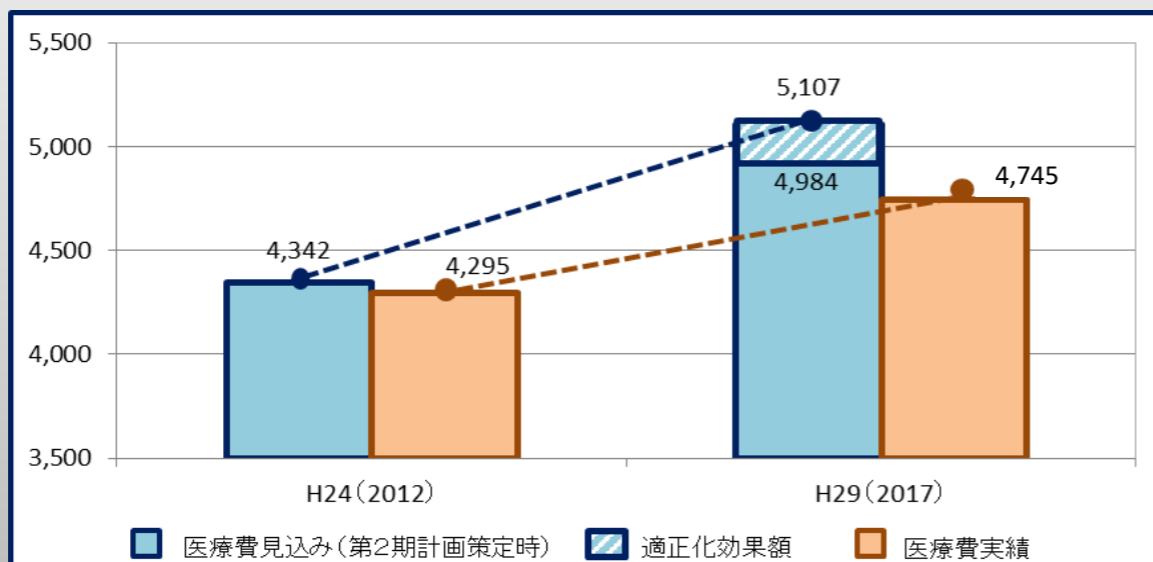
## 目標と実績

目標設定区分	項目	達成目標(H29)	実績値	左記の評価	(参考) 第3期計画の目標値(R5)
全国共通項目	特定健康診査の実施率	65%	㉑45.0%	計画期間中に実施率は上昇しているが、目標値を大きく下回る結果となっており、市町村国保や被用者保険の被保険者等に対し、引き続き効果的な働きかけが必要	70%以上
全国共通項目	特定保健指導の実施率	45%	㉑17.8%	計画期間中に実施率は上昇しているが、目標値を大きく下回る結果となっており、市町村国保や被用者保険の被保険者等に対し、引き続き効果的な働きかけが必要	45%以上
全国共通項目	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群者の減少率	25%以上減(H20年度比)	㉑3.71%増(H20年度比)	目標値を大きく下回る結果となっており、早期発見・対策に関する取組をより一層進めることが必要	特定保健指導対象者の減少率 H20年度比 25%以上
全国共通項目	成人の喫煙率	12%以下	㉑12.0%	目標値を達成 喫煙率はやや下げ止まりの傾向にあるため、引き続き禁煙支援等の取組を進める	9.9%以下(R4)
本県独自項目	がん検診の実施率	50%以上(5がん全て)	胃36.2% 子宮38.3% 肺38.5% 大腸39.0% 乳40.9%(全て㉑)	5がん全てについて計画期間中に実施率は上昇しているが、目標を下回っており、特定健診との同時実施を県内全域で展開するなど、効果的な取組を進める	50%以上(R4) (5がん全て)
本県独自項目	運動習慣のある人の割合(20歳以上)	43%以上	㉑45.6%	目標値を達成 働き盛り世代の割合が相対的に低く、引き続き取組を進める	—
本県独自項目	日本型食生活※の実践率	49.5%以上	㉑47.6%	計画期間中に実践率は上昇しているが、目標値を下回っており、生活習慣病対策のため更なる食生活の改善に向けた取組を進める	—
本県独自項目	歯科検診の受診率	45%以上	㉑44.9%	計画期間中に実践率は上昇しているが、目標値をやや下回っており、更なる受診率の向上に向けた取組を進める	50%以上(R4)
本県独自項目	高齢者の就業率	18.7%以上	㉑19.3%	目標値を達成 全国平均(22.5%)に比べると低い状況にあり、引き続き取組を進める	—
全国共通項目	平均在院日数	27.6日より減少(H23実績)	㉑2.5日減少(25.1日)	目標値を達成 引き続き地域医療構想の実現に向け、病床機能の分化・連携等を推進	—

※主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を1日2回ほぼ毎日とっていること

## 医療費の状況

計画策定時の医療費見込みと医療費実績(億円)



## 今後の課題及び推進方策

- 第3期計画の目標達成に向け、特定健診実施率や特定保健指導実施率など、第2期計画において目標未達成の項目については、さらに強力に取組を推進
- 後発医薬品の使用促進について、2020年9月までに80%以上とする政府目標が設定されたことを踏まえ、第3期計画において新たに目標を掲げ、取組を推進
- 第3期計画の目標達成のため、県民一人ひとりの理解と実践はもとより、県、市町村、保険者、医療関係者が責任を持ち、一丸となって取組を推進